

12月のブルーベリー農園その1（東広島市豊栄町）

しばらく雨の降らない穏やかな日が続く。農園のある場所は午後3時を過ぎると冷気がきて、農園を照らす日

が陰る5時前にはさらに一段と寒さが増す。12月の作業は農園内の草刈りと早生のブルーベリーの剪定。単調な作業が春まで続くが日々変化する周りの景色に溶け込みながら動く。



12月5日（土）。いい天気。

- ① 早生のブルーベリーは農園の里山側で栽培している。周囲には杉や檜や栗やエゴノキやドングリの木、竹などが生えている。葉が落ちたので枝やヒコバエの剪定を始める。そのペースはゆっくりで、他には畑のブルーベリーの列の間の草刈りを始めた。



- ② ためておいたブルーベリーの枝をまとめて束にして森の工房みみずく・生活介護に持ち帰った。短く切ってサンタの人形を作る材料になる。



- ③ 農園の冷凍ストッカーからブルーベリーを持ち帰りジャムに加工した。ホーロー鍋いっぱい1時間余り、とろ火で煮詰めたあと翌朝に500g入りの瓶に詰めた。4個分あった。このブルーベリーは9月中旬に収穫した実なので酸味が少なく水分たっぷりの仕上がりになった。



12月6日（日）。日中暖かくいい天気。

- ① 夕方用があるのでいつもより早く出かけた。11時ころのブルーベリー畑は日が冬日の光がブルーベリーの葉に反射してきらきらしている。





② 畑のブルーベリーの間の草刈りをするのだが、ブルーベリーの葉が地面や、



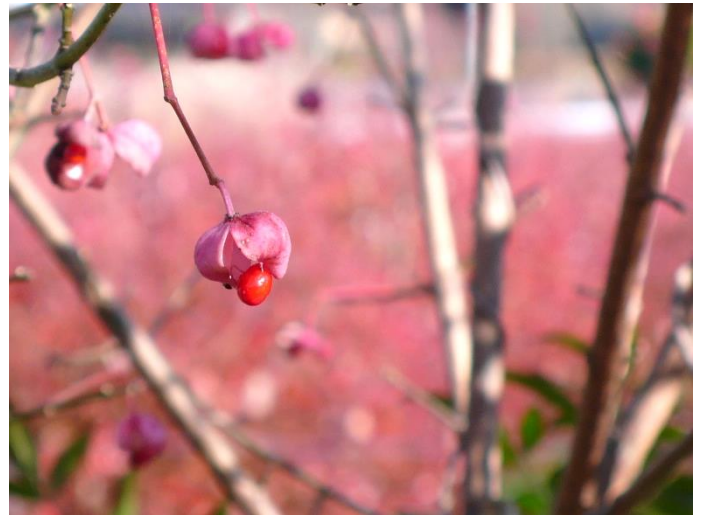
③ 刈る草の上に落ちており、回転する草刈り機の刃を当てると草と葉が混ざり合ってもじゃもじゃパラパラ交じり合う。



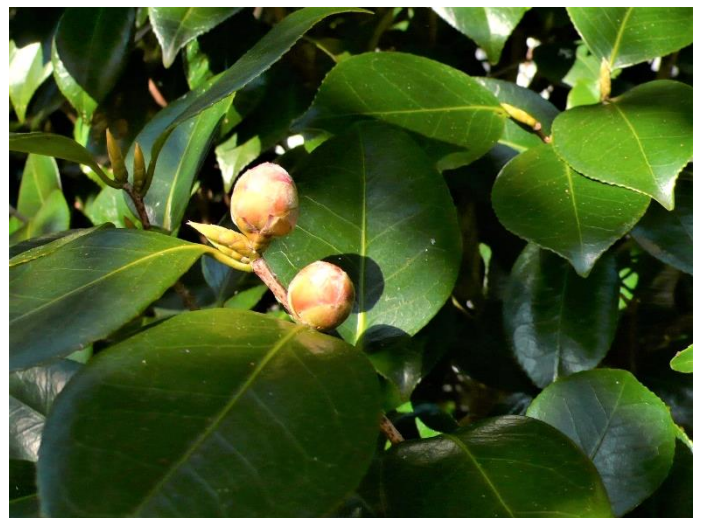
④ この日は終日草刈り機使うので 1 時間くらい使ったら手を休めて他のことをしたりしている。イチゴのランナーの苗が生えているので掘り上げて来春トマトを植える予定の小さい畑の畝を立てている場所に植え替える。実がなればラッキーだが。



⑤ 庭の様子。
・夏中元気に咲いてくれたカクトラノオもこの花でoshiまい。



・マユミの実



・八重咲の椿のつぼみ。もううっすら桃色がのっている。